最終課題　おもちゃ補足 2020/7/21

工夫した点

・最初に点滅して超音波が反応してしまうのを防ぐ為、delay(5000)をvoid setup()で加えた。

・時間が減ってきて足りないと思ったら、壁との距離を長くして時間を増やしたり、直感的に時間を管理してみたかった。光の点滅速度を変えたり、色を変えたり、色々やり方は考えられる。

ここまでできてここまでできなかった部分　今後したい事

・直感的にタイマーを扱えれば、面白いかもしれない。金曜の電子工作の授業の先生からは、直感的に扱いんだったらLCDいらないのでは、あまり類のない新製品になるのではという意見も頂きました。プロトタイプはできてると思われる為、製品として成立するように邁進する。

・あと、キッチンに置いた時に実際どういうデザインになるか、というところまで落とし込めていると良かった。

・タスクが終わらないと思ったら、距離を長くして、残り時間を1.5倍にする。直感的な感覚と合わせて、行える。

・ボタンでいちいちタイマーをセットしてると時間かかるので、2分で茹で上がってしまう即席麺で、この直感で扱いすぐセットできるこのタイマーは、便利かもしれない。

問題点

・時間がぶれやすい　距離を測っても、その時間が安定しない。なぜか、このプログラムだとなぜか。

・Ledのカラーが赤色でなかったのはプログラムが煩雑だったかもしれない。超音波センサーは距離がぶれやすい。

最後に

できる喜びに触れ、電子工作がとても楽しくて面白く今後も続けていこうと思いました。

ご指南のほど、ありがとうございました。今後は誰にも思いつかないアイディアを編み出し、DIYにも挑戦していこうと思います。

バグを時間をかけ、改善する中でプログラミングの能力が上がったと思うので、よかったです。